

説明動画＋**α**システム 仕様案

はじめに

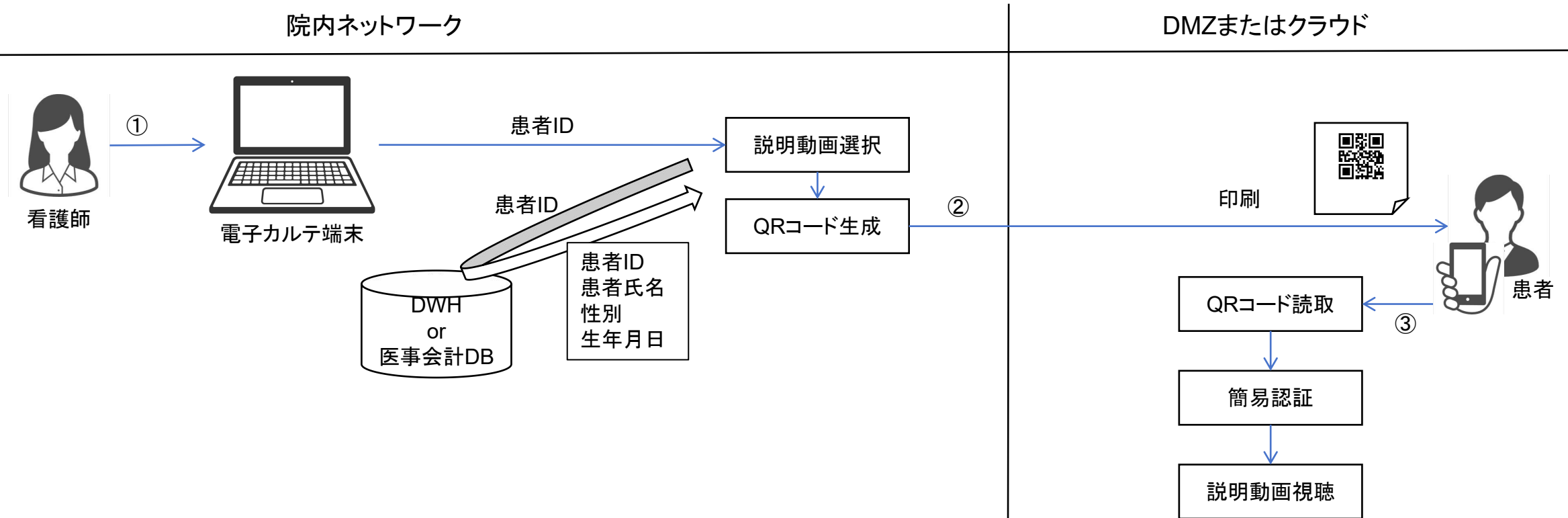
本システムは、説明動画システムをベースに、理解度チェック、同意機能を搭載したシステムである。
One Sourceで設定により5タイプのシステムを切り替え可能とする。
また、クラウドで複数施設への提供を想定しているため、マルチドメイン(テナント)に対応する。
1 契約施設で、複数タイプのシステムをホストする場合は、複数ドメインでホストしたい。

タイプ	システム名	説明
A	説明動画Only	患者スマホで説明動画視聴
B	説明動画＋理解度チェック	患者スマホで説明動画視聴と理解度回答
C	説明動画＋同意(院外利用あり)	患者スマホで説明動画視聴と同意回答 来院時に院内タブレットで署名
D	説明動画＋同意(院内利用のみ)	院内タブレットで説明動画視聴、同意回答、署名まで行う
E	問診Only	現MKS問診システムの移植 患者スマホまたは院内タブレットで問診のみを行う

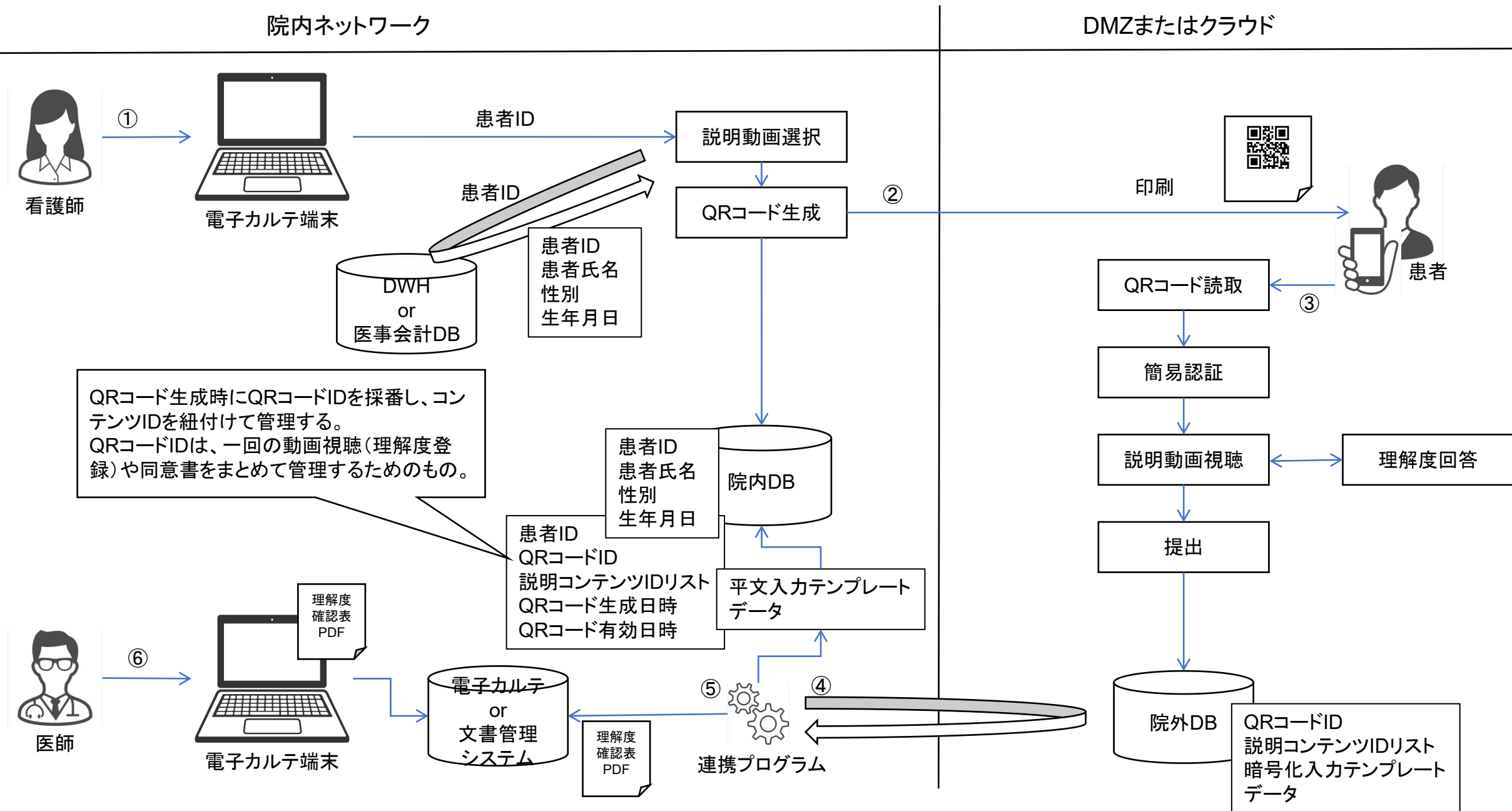
用語定義

用語	説明
説明文書	患者さんへの説明文書。フォーマットはPDF。
説明動画	患者さんへの説明動画。ローカルで管理する動画のフォーマットはmpeg4を想定。 youtubeなどのクラウドサービスの動画も対象とする。
説明コンテンツ	説明文書、説明動画をまとめたもの。
同意コンテンツ	タイプC・Dでは説明コンテンツが存在しないケースもあるため、タイプC・Dで説明コンテンツに相当する用語として使用する。
問診コンテンツ	タイプEではコンテンツが存在しないため、タイプEでの説明コンテンツに相当する用語として使用する。
入力テンプレート	MKS社のMT3.0テンプレートシステム。
文書テンプレート	タイプBでの理解度確認表、タイプC・Dでの同意書、タイプEでの問診票を再生するためのxdocレポート形式のテンプレート。 入力テンプレートの項目IDとデータ差し込み箇所のプロパティ名を合わせることで、入力テンプレートのデータを差し込む。
文書ファイル	文書テンプレートを使って生成される文書ファイル。フォーマットはPDF。

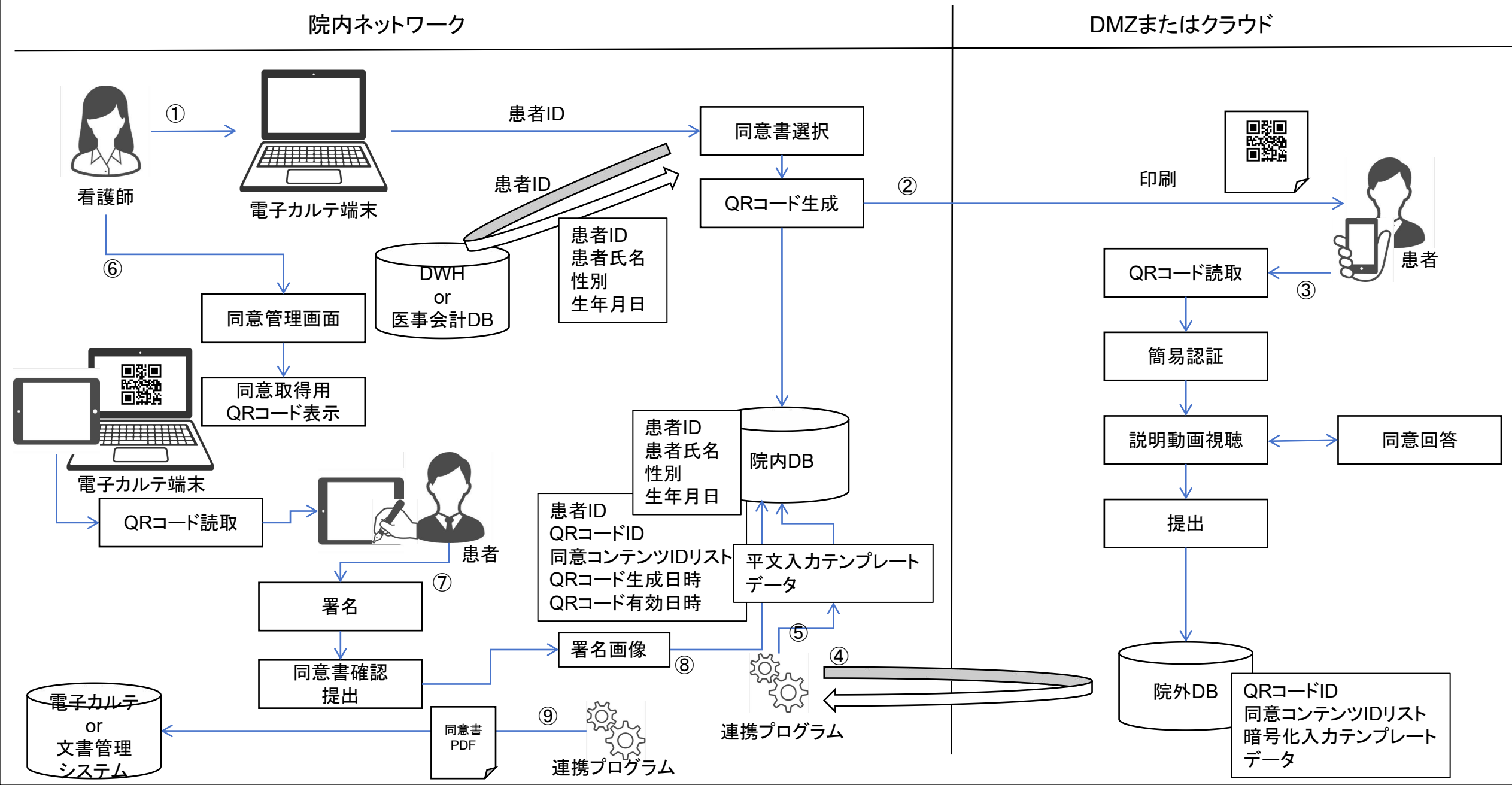
タイプA：想定運用フロー



タイプB：想定運用フロー

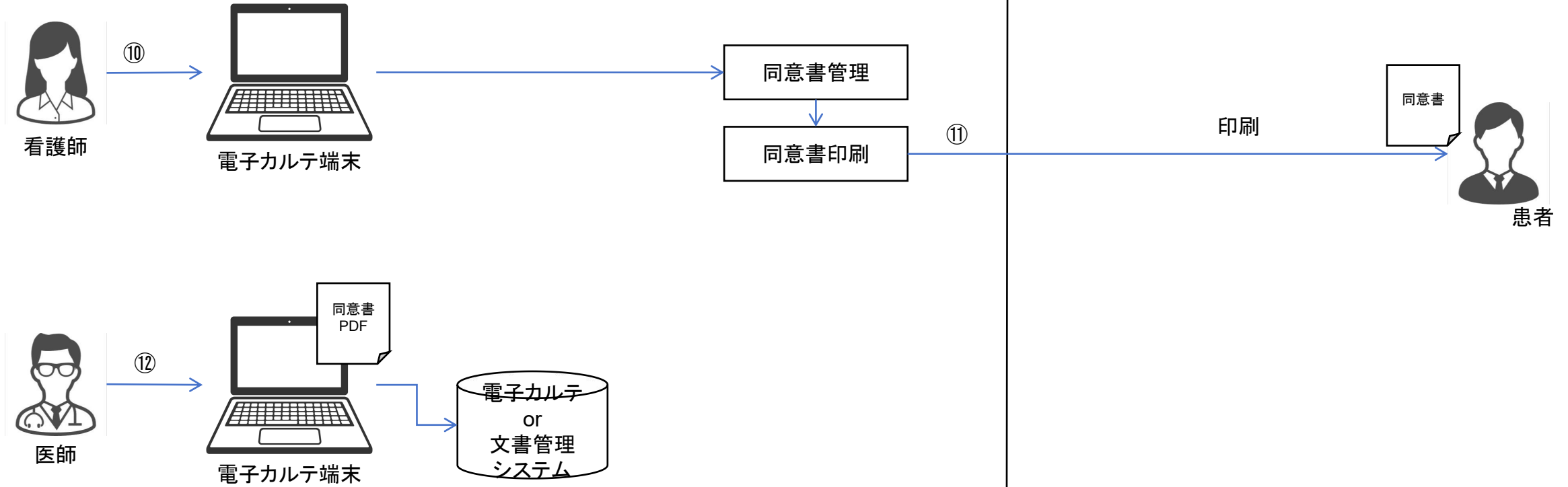


タイプC：想定運用フロー（1ページ）

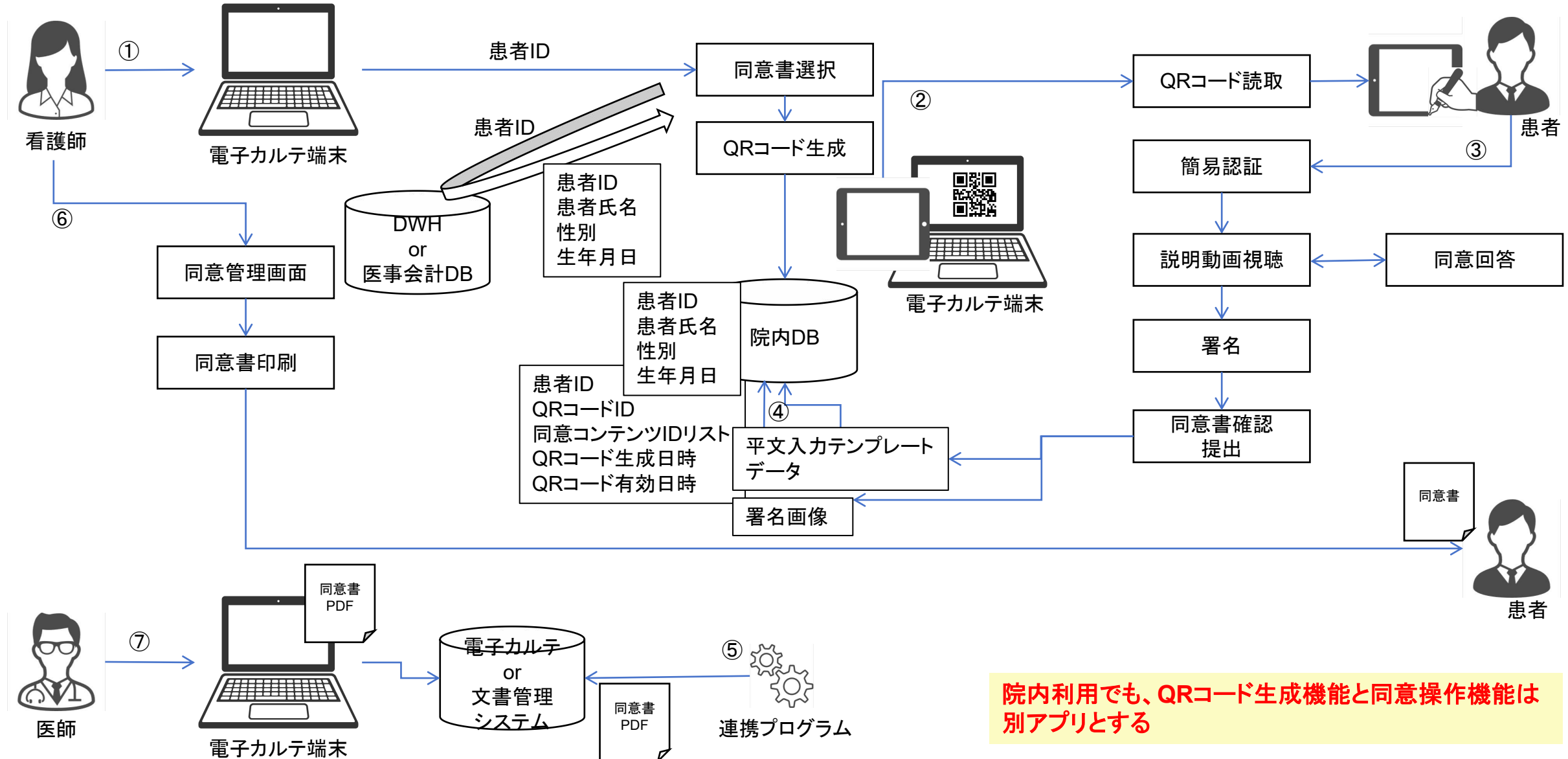


タイプC：想定運用フロー（2ページ）

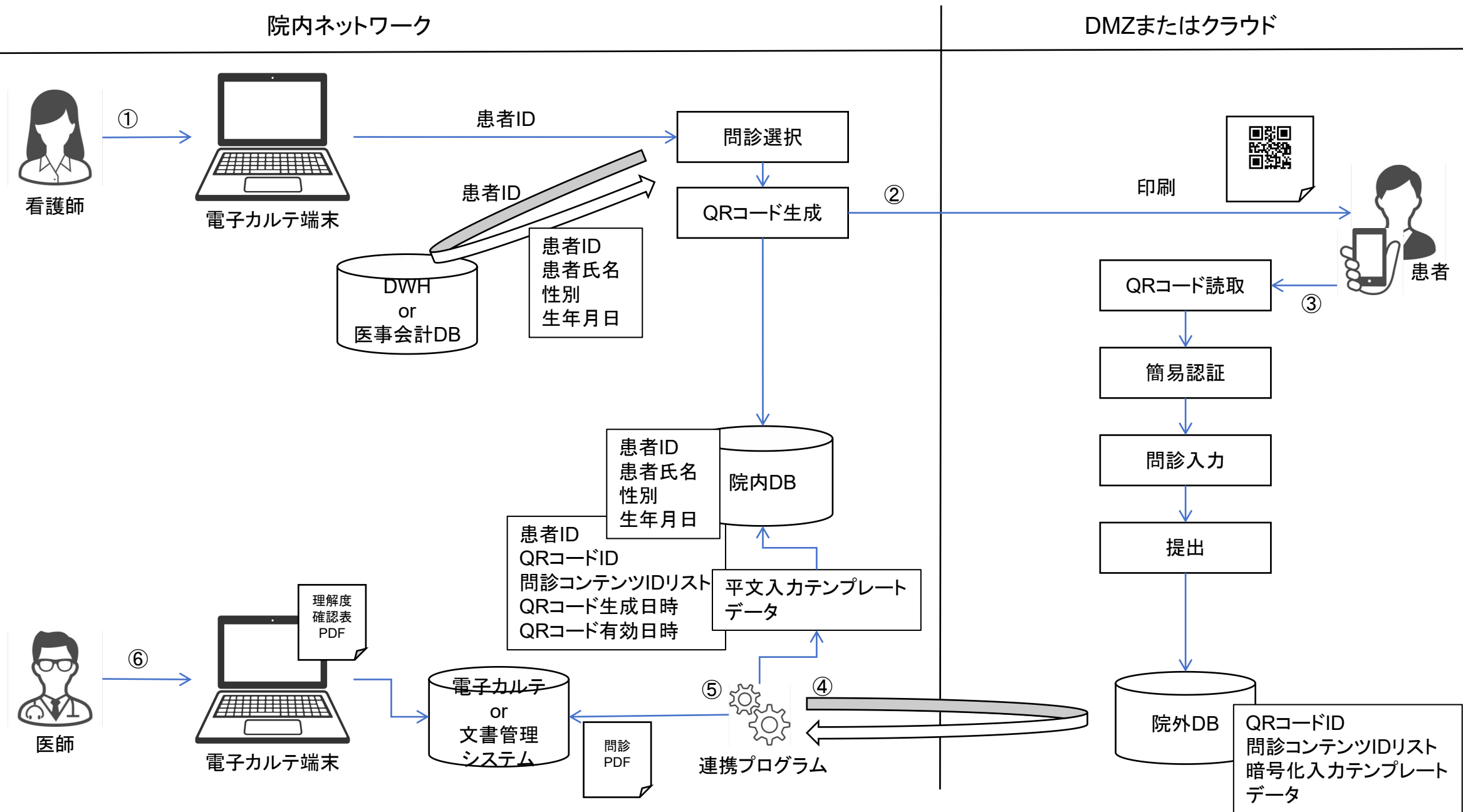
院内ネットワーク



タイプD：想定運用フロー



タイプE：想定運用フロー



説明動画視聴用QRコード生成

この画面は、タイプによらず共通
ただし、タイプCおよびDの場合のみ、同意書に印字する付帯情報を設定できるようにする(右下の設定例参照)

患者ID:99990000 患者 幸子 女 1990/1/1 生(35歳)

診療科

▽

▽ すべて開く

△ すべて閉じる

▽ 入院

▽ 産科

←コンテンツセット
診療科ごとに複数のコンテンツセットを設定可
コンテンツセットには複数のコンテンツを登録可

患者ID:99990000 患者 幸子 女 1990/1/1 生(35歳)

診療科

▽

QR有効期限

▽ すべて開く

△ すべて閉じる

△ 入院

☒ 入院説明

☐ 入院説明(英語)

☐ 緊急入院

△ 産科

☒ 産後の過ごし方

☐ 沐浴

QR有効期限

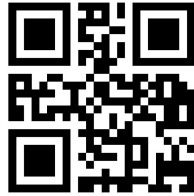
2025/01/10

📅

確定

印刷

患者 幸子 様



有効期限:2025年1月10日

○ × 病院

←施設コード、患者ID、患者氏名、QRコードID、コンテンツIDのリスト、有効期限を暗号化してクエリパラメータにセットする

<タイプCおよびDでの付帯情報設定例>

入院

☐ 入院説明

同席看護師

説明医師

コンテンツに任意の付帯情報を設定できるようにする。
職種、診療科によるフィルターが可能な場合のみ、選択式を可とする。それ以外の場合、テキスト入力とする。

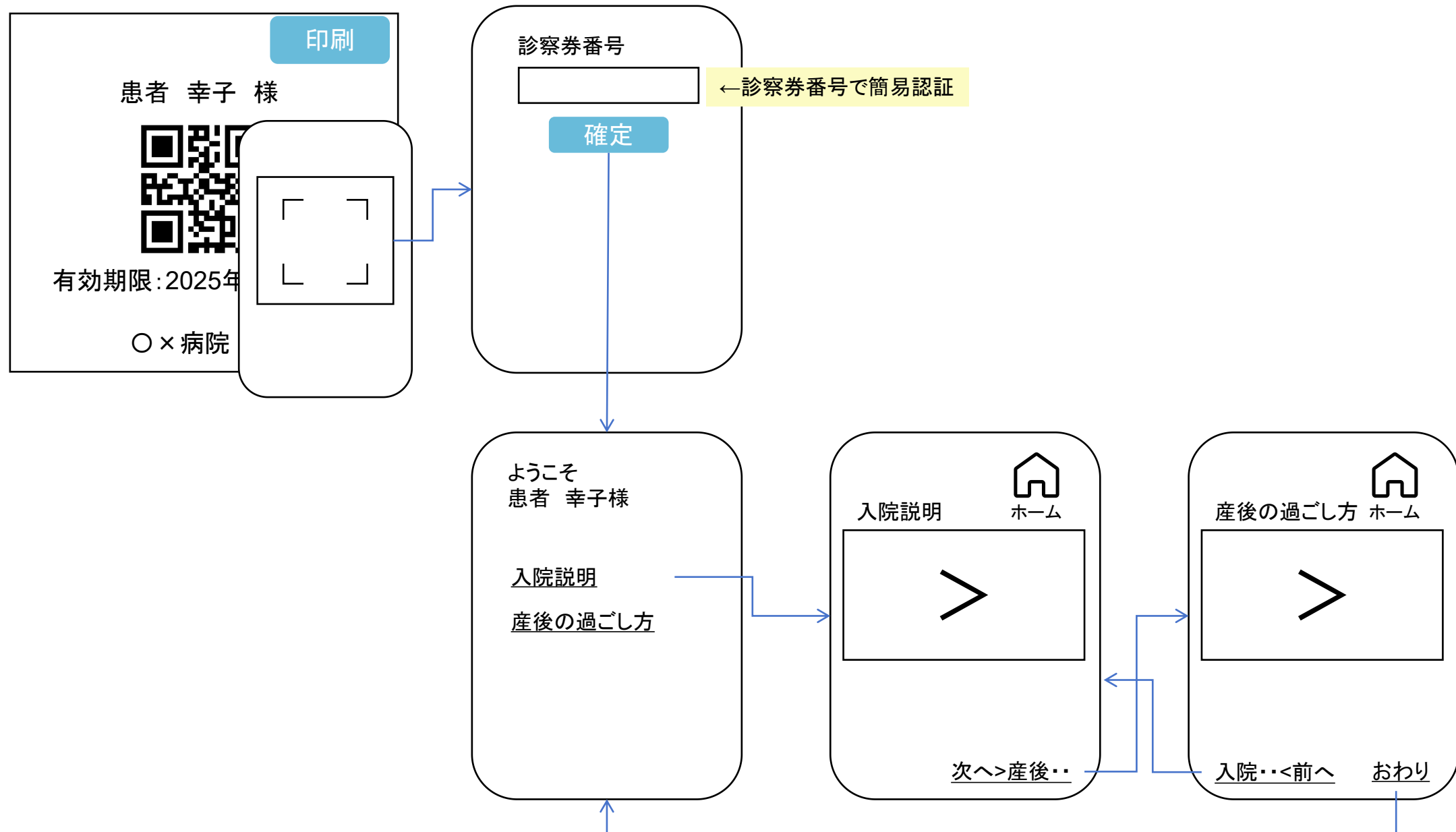
QRコード仕様

http(s)://{URL}?q=暗号化パラメータリスト

暗号化パラメータは下記パラメータを&で結合して暗号化したものとする。
暗号化方式はAESとする。

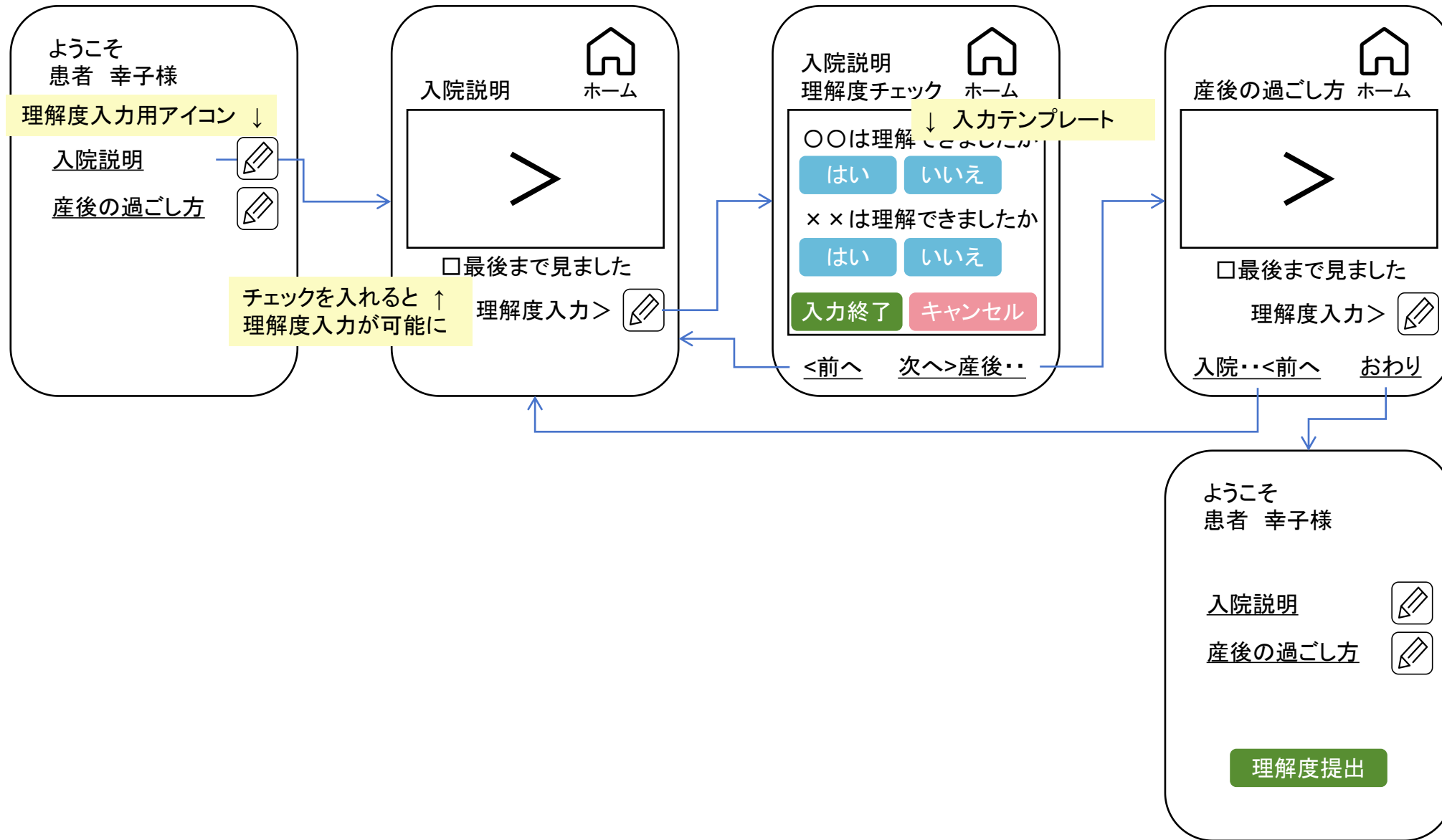
パラメータ名	説明
did	ドメインID
grid	QRコードID
pid	患者ID
pn	患者氏名
ps	患者性別
pb	患者生年月日
cid	説明コンテンツID、複数ある場合は&を使って列挙する
cn	説明コンテンツ名、複数ある場合は&を使って列挙する
exp	QR有効年月日

タイプA：患者スマホによる動画視聴



タイプB：患者スマホによる動画視聴

QR読み取り、簡易認証画面は省略



タイプB：理解度確認管理

＜理解度確認管理＞

患者ID

診療科

回答日

 ~

コンテンツセット

理解度

☐ 提出前 ☐ 提出済

コンテンツ

患者ID	患者氏名	管理ID	回答日	コンテンツ名	理解同回答	カルテ送信
↑ 管理ID=QRコードID						
99990000	患者 幸子	10000	2025/12/10	入院説明	未	未
99990000	患者 幸子	10000	2025/12/10	産後の過ごし方	未	未
88881000	患者 太郎	20000	2025/12/1	入院説明	済	済

- 55 % +



管理ID (QRコードID)
でひとまとめたPDF

戻る

- 55 % +



個別のPDF

戻る

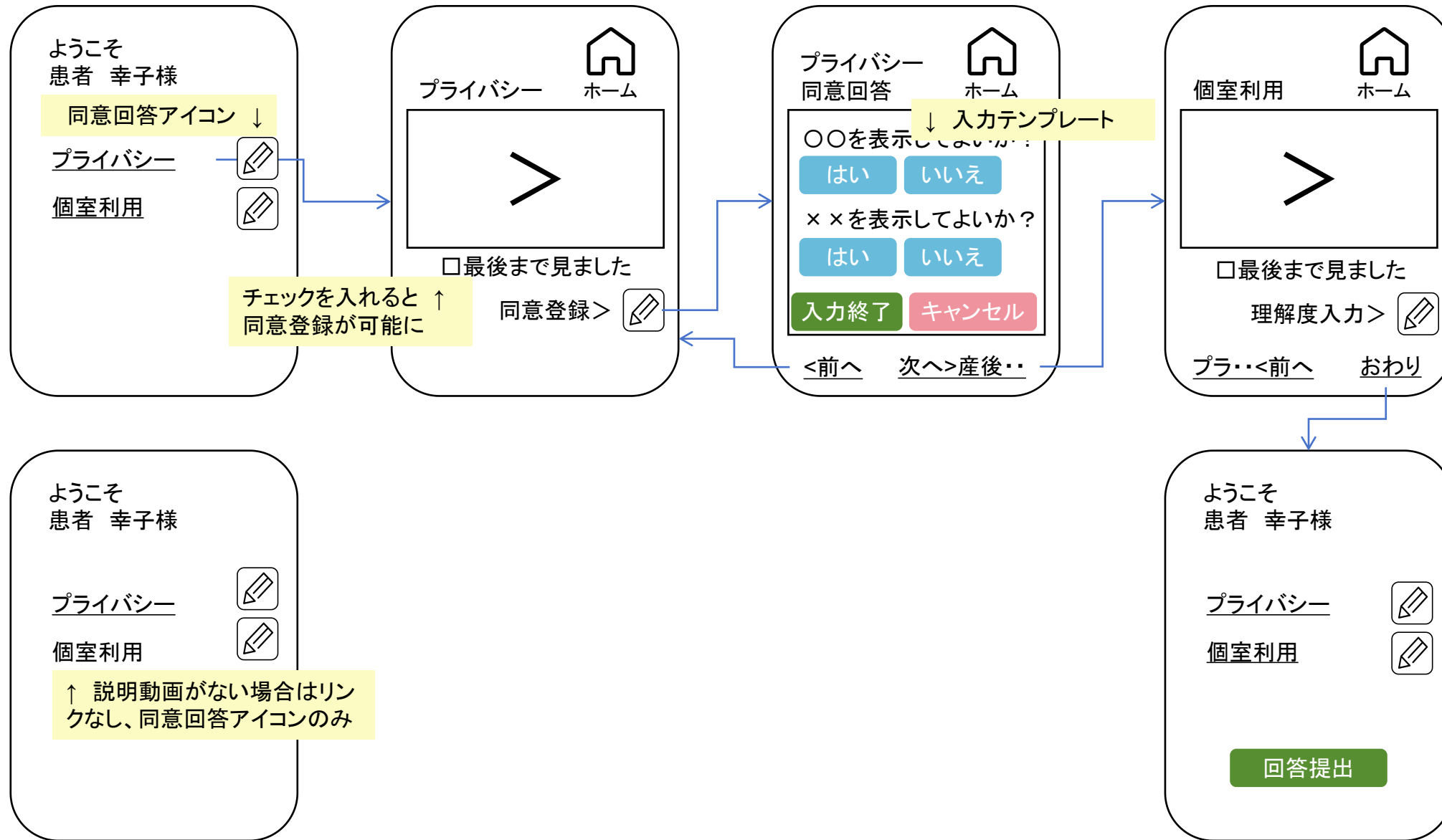
タイプB：理解度確認統計

- コンテンツごと、月単位で、誰(患者ID)が、各理解度チェック項目にどう回答したかをCSVに出力する
- CSVは共有フォルダで公開する
- CSV出力イメージは以下の通り

患者ID,〇〇は理解できましたか,××は理解できましたか,その他質問はありますか,コメント
99990000,はい,はい,いいえ,
88881000,はい,はい,はい,xxは〇〇ということでしょうか,特になし

タイプC：患者スマホによる同意回答

QR読み取り、簡易認証画面は省略



タイプC：院内タブレットによる同意取得

<同意管理> ※本画面はタイプDでも同様

患者ID

診療科

回答日 ~

コンテンツセット

署名 ☐ 署名前 ☐ 署名済

コンテンツ

患者ID	患者氏名	管理ID	回答日	署名日	コンテンツ名	患者署名	カルテ送信
99990000	患者 幸子	10000	2025/12/10		プライバシー		未
99990000	患者 幸子	10000	2025/12/10		個室利用		未
88881000	患者 太郎	20000	2025/12/1	2025/12/5	プライバシー	済	済

署名用QR 印刷

患者 幸子 様

- 55 % +

管理ID (QRコードID)
でひとまとめにしたPDF

戻る

- 55 % +

個別のPDF

戻る

患者 幸子様

署名入りPDF
(全コンテンツを結合したもの)

提出

患者 幸子様

代理

確定

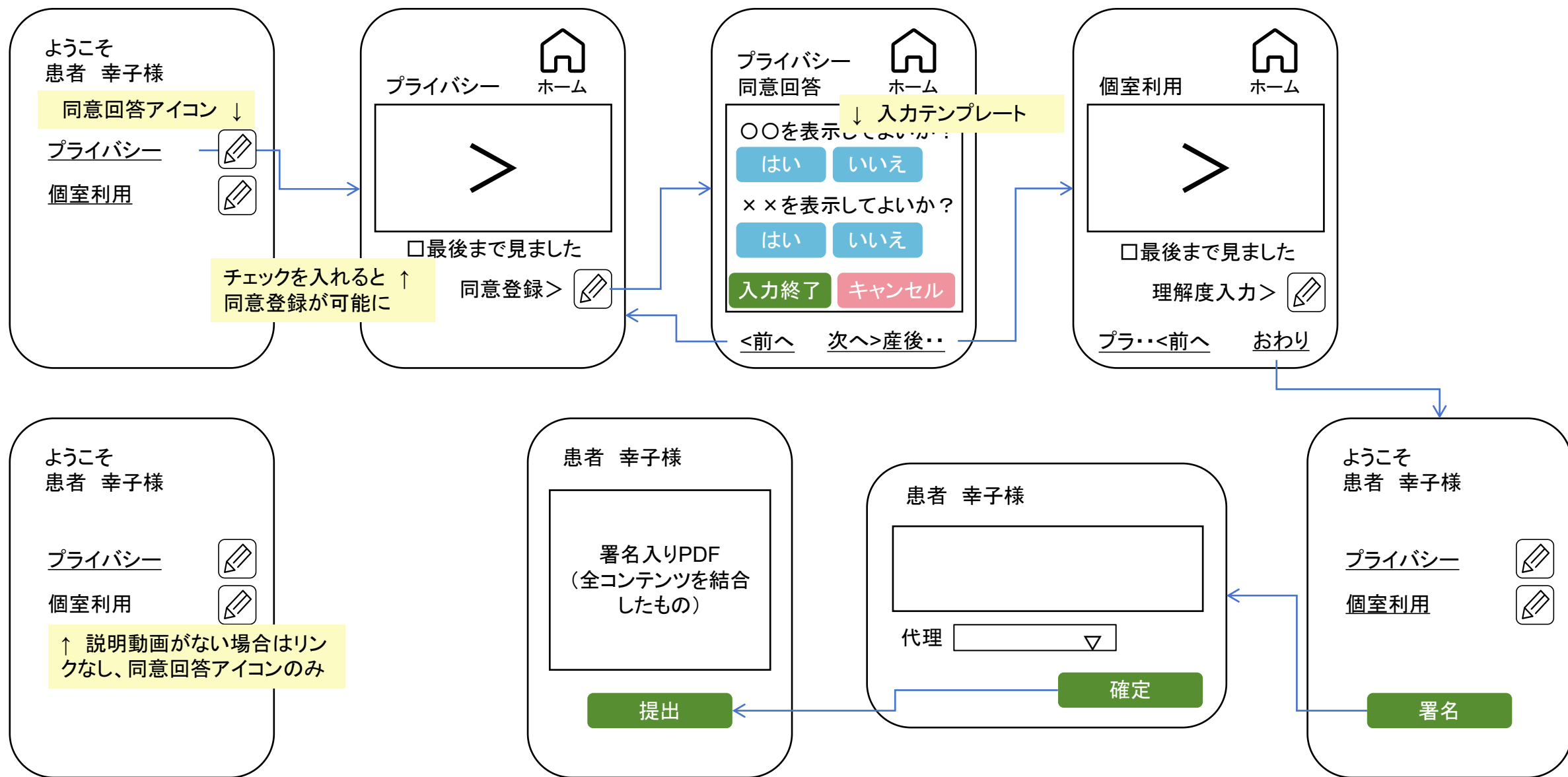
ようこそ
患者 幸子様

プライバシー

個室利用

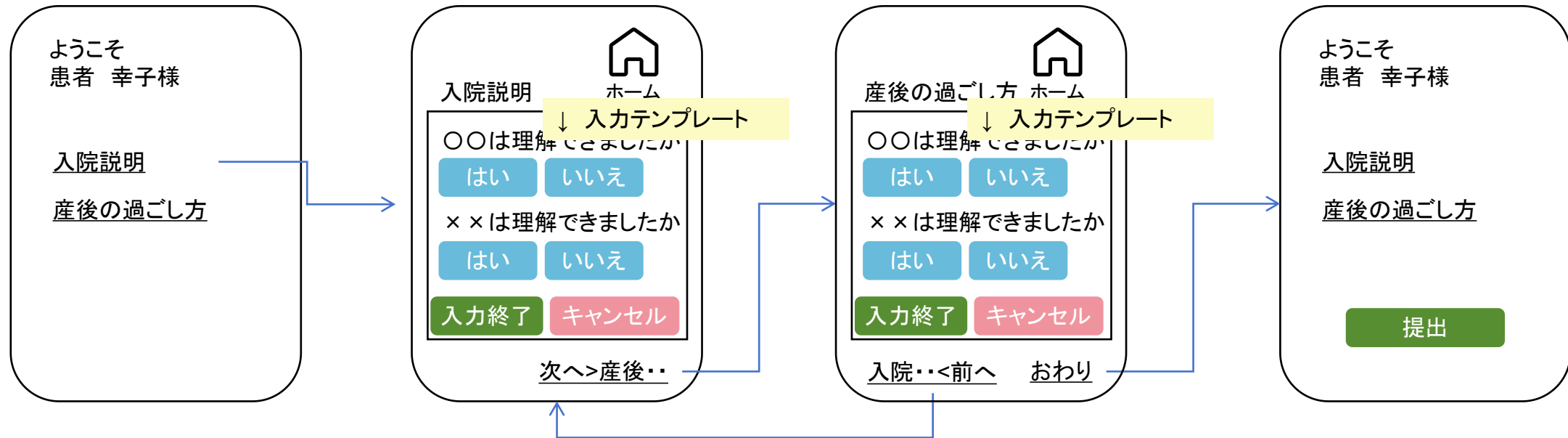
署名

QR読み取り、簡易認証画面は省略



タイプE：患者スマホによる問診入力

QR読み取り、簡易認証画面は省略



後日記載

外部システム連携機能

本システムでは、以下の外部システム連携機能を搭載する。

外部システムは導入医療機関ごとに異なるため、簡易に切り替えられる仕組みとする必要がある。

No.	機能名	連携システム	説明
1	SSO	電子カルテ	患者ID、利用者IDを引数に本システムを起動する
2	患者情報取得	医事会計システム or DWH	患者IDをキーに、氏名、性別、生年月日を取得する
3	利用者情報取得	電子カルテ	電子カルテの利用者マスタを取得する
4	文書ファイル送信	電子カルテ or 文書管理システム	文書ファイルを送信する

※職種、診療科マスタも電子カルテと同期をとる必要があるが、更新頻度が低いため、導入時または更新時に手動で同期をとることとする。